

■：不況の秋も一服？ 11月18日の東京株式市場で日経平均株価が5カ月ぶりに1万円の大台を回復、同時に円高ドル安の流れも落ち着き模様。お金のやり取りでバタバタしたくないのが世間の思い。宝くじに当たれば話は別ですけどね。『拝金主義』は何処か遠い所で流行（はや）ってもかまいませんが、周りでやられるとイヤなものです。

■：政界はひどいものです。「2つだけ覚えておけばいい」と広言した法務大臣が更迭。子どもたちの国語教育にこんな悪影響を及ぼした大臣は久しぶり。だいたいトップの菅や仙谷とやらのモノの言いようもお粗末至極。これでは菅の宣（のたま）う「有言実行内閣」も耳障（さざわ）りですからむしろ「不言実行」のそれにしてほしいもの。黙々と実のある政策の実行を。

■：ド素人という表現が職人気質やプロ意識、専門職との対極で使われます。やめた柳田なんて法律の法の字も知らないズブの素人でした。もつとも小沢という政治家も専門が「壊しい屋」となるとこれいかに。

政界を泳ぎ回って問題に火をつけ回る。まあ、品性下劣な印象を国民に植え付けるだけのこと。また裏で画策して民主党を割るご決意のよう。ここのところTV画面であの悪相を見ずに済んでいるというのに……。

■：イギリスの隣りの小国アイルランド（人口450万人）が借金だらけ。信用不安解消のため欧州連合（EU）などに10兆円もの支援を要請しています。ここだけではありません。EUのポルトガル、アイルランド、ギリシャ、スペインの頭文字PIGSで「豚」ピッグスとなり、各国とも「金を貸して」とブーブー鳴いている。原因は主要な銀行屋の不良債権。国の財源までつき込んだ揚げ句の大失態。世界中で銀行屋が大きな顔をしていただけ、もうおしまいですね。

■：その欧州が全域をカバーするミサイル防衛（MD）で共調、アメリカを含めテロやミサイル攻撃に万全の備えを。これにロシアも加わりそう。ところで敵は？ どうやら世界中で目ざすはイランだけ。残る北朝鮮はアメリカの傘の下で日本と韓国で対処せよ、ということらしいです。

■：仙谷官房長官の「自衛隊は暴

力装置」もひどいですが、地方政界では大阪府の橋下もこれまた口舌の徒。彼にかかれれば大阪市は「ボロ家と同じ」だそうで、あとは「壊すしかない」と来る。いやはや大阪市民の市民感情なんて完全に無視、くだらないTVの画面に毎度登場したがつてしょうがない2人の教養のない科白がまだまだ続きをうて。次の選挙で大阪の有権者の票がどの程度「批判票」に流れるか、ちよつとした見物（みもの）です。

■：敗戦後、進駐軍の米兵たちが乗り回していた「外車」の中で、クライスラーが貧しかった日本人の目をもつとも引きつけたものです。他にフォード、シボレー、マーキュリーなどがさっそうと走っていて、こちららダットサンの小さな車だけ。

「外車の帝王」だったゼネラル・モーターズ（GM）が破産で世界が仰天、が、上場廃止と米政府による固有化から1年5カ月で黒字に転換、ニューヨークとカナダ市場に株式再上場。クルマ王国アメリカの面目が保たれたよう。金融不況を招いた株屋と違ってモノづくりの企業こそ大切にしなければいけません。

月刊公論 MONTHLY  
KORON

1月号 第44巻1号

平成23年1月1日発行 毎月15日発売  
定価890円(本体848円) 送料92円

発行人  
発行所

大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦  
株式会社政界通信社  
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ポナフラワービル  
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616

印刷所  
取次店

株式会社廣濟堂  
トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。  
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。